



2023年6月26日

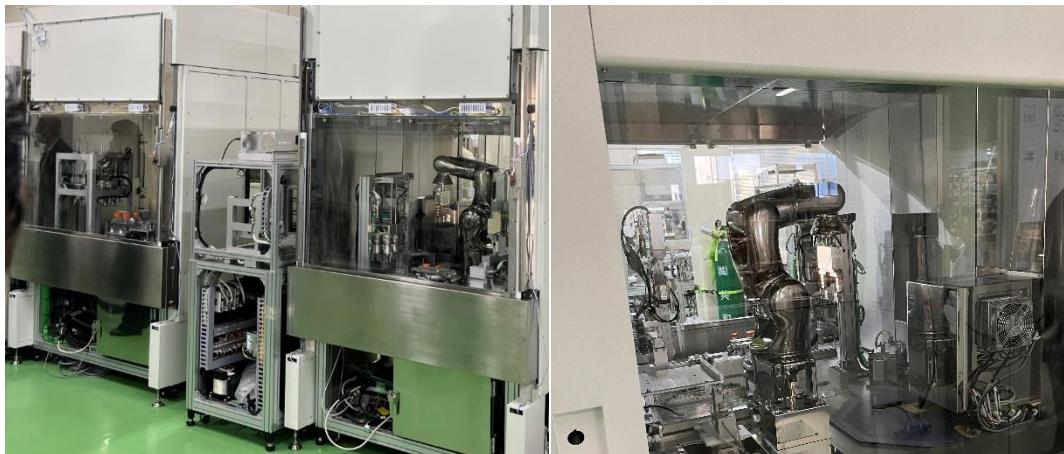
各 位

会社名 パス株式会社
代表者名 代表取締役 高橋勇造
(コード番号: 3840 東証スタンダード市場)
問合せ先 管理本部 小佐々由美
TEL: 03-6823-6664 (代表)

株式会社RMD C、ヒト幹細胞自動培養装置の評価試験開始！！

～2023年度中、国内初の完成を目指す！～

当社の連結子会社である株式会社RMD C（以下、「RMD C」という）において、2022年7月4日付「連結子会社によるヒト幹細胞自動培養装置開発スタート！！」で公表したとおり※、ヒト幹細胞自動培養装置（以下、「培養ロボット」という）を開発しております。2023年7月より培養装置での疑似細胞を活用した評価試験を開始することをお知らせ致します。



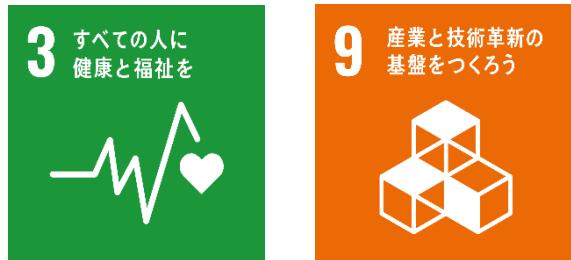
上記画像のとおり、培養ロボットの組み立て作業は完了しております。今後、疑似細胞を活用し動作確認及びシステム等の評価試験を行います。評価試験は2023年9月までに完了する予定となっており、評価試験完了後、RMD Cの細胞培養施設内にてヒト幹細胞を用いた実証実験を行う予定となっております。

1. 装置開発の趣旨

現在、「再生医療事業」において、2014年11月に施行された「再生医療等安全性確保法」により国内医療機関で幹細胞治療を行うに際しては、より安全性を求められるようになり、海外患者からも国内の培養技術の安全性は評価され幹細胞治療は行われておりますが、ヒト幹細胞の培養には熟練者の手作業が必要であり、自動的に大量の細胞を培養できるようになることで、再生医療の普及になると思われています。

RMDCの「ヒト幹細胞自動培養ロボット」は、全ての細胞培養プロセスを自動化することにより、細胞培養時の汚染リスクや作業者によるヒューマンエラーを最小限にすることが可能となり、初代培養から継代培養まで培養工程の一連の流れを自動制御で運用が可能となる国内初の装置です。国内外の医療機関や再生医療事業者に提供することを目指し、開発を進めてまいります。

持続可能な開発目標（SDGs）としても「3. すべての人に健康と福祉を」「9. 産業と技術革新の基盤をつくろう」を掲げ、事業を通じて貢献してまいります。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

*2023年4月1日をもって株式会社アルヌールが運営する再生医療関連事業を株式会社RMDCに譲渡いたしました。

2. 事業の会社概要

■当社連結子の会社概要

会社名：株式会社RMDC <https://rm-dc.com/>

本社：東京都渋谷区神宮前六丁目17番11号 JPR原宿ビル

代表者：代表取締役 高橋 勇造

創立：2019年4月

資本金：9,000千円（2023年3月31日現在）

事業概要：ヒト由来化粧品原料の製造及び販売、自動細胞培養装置の開発

■パス株式会社について <https://www.pathway.co.jp/index.html>

会社名：パス株式会社 (PATH corporation)

東京証券取引所スタンダード市場 証券コード3840（2007年3月上場）

本社：東京都渋谷区神宮前六丁目17番11号 JPR原宿ビル

代表者：代表取締役 高橋 勇造

創立：1990年9月

資本金：915,402千円（2023年3月31日現在）

<報道関係の方からのお問い合わせ>

パス株式会社 担当 小佐々

MAIL：ir@pathway.co.jp

TEL：03-6823-6664 / FAX：03-6823-6669